

市長が
議会解散

公平・公正つらぬき 命・暮らし第一の市政へ

村木市長不信任に賛成

よいものは進め、問題点は正す立場で

日本共産党あきる野市議団は、前回の市長選で村木市長が福祉の充実や大型開発の見直し、市長退職金ゼロなどを掲げたことを評価し、与党として市政にのぞんできました。

今回問題となった福祉施設の建設についても、介護環境の充実は市民の願いであることから、市民や議会の合意を得ながら正しく進められるようにと、他の議員とも協力して市長に働きかけてきました。

市条例を無視、疑惑にも不誠実な市長

しかし、村木市長が施設予定地を貸し出す際には「議会の議決が必要」という市の条例を無視する態度を表明したこと、施設建設の事業者を募集した際に便宜をはかった疑いについて、説明責任をはたす誠実な態度を示さないことは、市の民主主義の制度にかかわる問題です。

このような進め方は、日本共産党として到底認めるわけにはいきません。市長の独断専行をストップさせるために、市長不信任決議を提出し、これを議決することが必要であると判断しました。

7月24日
市民の選択

自公政治への逆戻りはさせない
「新しい市政」への願いを

閑口えり子 前あきる野市議会議員
1期

プロフィール

1966年あきる野市草花に生まれる。多西小・秋多中、秋留台高校卒業。11歳で母を亡くす。一昨年12月まで中野共立病院に勤務し理学療法士として訪問リハビリを担当。現在、草花に父と弟の3人暮し。56歳。市議会では福祉文教委員会、広報広聴委員会に所属。

日本共産党あきる野市委員会発行

あきる野民報

7月号外

発行責任者／戸沢弘征／あきる野市瀬戸岡369-7

閑口えり子さんは、私の後継者として、さっそく大奮闘してくれています！

元あきる野市議
山根とみえ



実現・前進させてきました日本共産党

あきる野
市議団

るのバス・公共交通 実証実験を実施

「るのバス」の充実とともに、「バス停が遠い」「坂が大変」という地域の市民の声を紹介し、補助交通をくみあわせるよう提案。様々な実証実験を提案し、公共交通の充実に道をつけています。

るのバスが増便の実験が
はじまりました！

五日市・
秋川駅間
6便→10便

草花方面
5便→9便
引田方面
2便→6便

空白地域の実証実験

- ワゴン車送迎(路線定期型)
2020年～終了 草花折立区域
- タクシー券の配布
2019年～終了 深沢区域
- 予約型送迎(デマンド型)
2022年開始
引田・渕上・代継区域、網代区域

学校体育館 学童遊戯室 エアコン設置完了 子どもたちの声を校則に

「体育館の温度測定を」と提案するなど、繰り返し求めてきた学校体育館へのエアコン設置は、小中学校とも完了しました！

子どもたちの意見 が反映する学校に

「押さえつける校則ばかり」との子どもたちの声を聞き、制服や髪形などの校則のあり方の見直しを提起。

ジェンダー問題に配慮した制服の導入も進んでいます。



学校体育館は災害時に避難所になる場所です。さらに「学童クラブの遊戯室にも」と求め設置が実現しました。

さらに前進、実現に全力！ 日本共産党の公約

「市民の足」を保障する町に

るのバスの増便の本格導入と、様々な補助交通とあわせて「市民の足」を保障する町づくりをすすめます。

医療・介護を市政の中心に

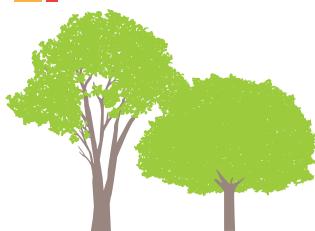
国民健康保険の値上げストップ、補聴器の助成制度をつくります。国の社会保障改悪にキッパリと物申します。

物価高から市民のくらしを守る

水道料の減額や学校給食費の補助、国保税の引き下げ、事業者の燃料費・原材料費高騰補助制度をつくります。

平和憲法活かし市民の安全を守る

憲法を市政に活かし、非核平和都市宣言と米軍機の住宅地上空の訓練中止を求めます。



市民の
切実な願い
に背く
市議会
自民
公明

国民健康保険税の値上げ
に「容認できる」と賛成

補聴器購入助成を求める
陳情を不採択

物価上昇、失業増の中、医療の保障となる国民健康保険税の値上げを「容認できる」と賛成。

「税の公平性に反する」「認知症の予防になると断定できない」として不採択。

「軍事費2倍化」「憲法9条改悪」は許しません！

消費税5%へ緊急減税！75歳以上の医療費窓口2倍化ストップ！

くらし守る
物価高から
生活なんでも相談受付中

日本共産党 あきる野
市議団

1期
関口えり子
080-1060-3192



たばたあづみ
4期

松本ゆき子
2期